



2015～2016年度 ROTARY CLUB OF TOYOKAWA HOI CLUB WEEKLY

# やらまいか

会長/小野喜明 幹事/度会尚志 会報委員会/廣田 篤・中村嘉輝 例会/毎週火曜日 12:30 豊川商工会議所

クラブテーマ 30周年記念事業を通じて、温故知新、上下一心  
30周年記念事業を通じて、地域や国際にお返ししよう  
30周年記念事業を通じて、友情と寛容を深めよう

事務局/豊川市豊川町辺通4-4 豊川商工会議所会館内 TEL0533-86-2535 Fax0533-86-8889 HP/<http://toyokawahoi.tank.jp>

本年度第24回 通算1416回 平成28年1月12日(火)	出席報告	会員総数	出席者数	出席率	12/22 修正出席率
		61名	33名	62.3%	94.4%

ゲスト: 社会福祉法人美竹会 法人本部次長 天野雅博さん ビジター: メーキャップ受付7名

## ★会長あいさつ

### 小野喜明会長



皆さん、こんにちは。今日は職業奉仕担当例会ということで、竹生会員の事業所にお邪魔をしています。

ロータリーの職業奉仕について、少し誤解されている方がありますので、確認だけさせて頂きたいと思えます。会員同士が自分の職業のノウハウや手法を出して、それを勉強し合うというのが職業奉仕です。皆さんのお仕事一つ一つが社会に対して貢献するのは、職業奉仕ではなくて、社会奉仕になります。今日は、竹生さんの施設を見学させて頂き、皆さんのお仕事に役立てて頂きたいと思えます。

竹生君は私の大学の後輩でもあり、彼の仲人です。彼は、ニコニコといつもしていますが、絶対に自分を曲げません。自分の意志が固いです。この施設を、お父さんの名前で設立をしていますが、竹生君が本当の創業者であり、彼の信念でここまで大きくできてきています。その辺りも含めて、本日の例会を聞いて頂きたいと思えます。今日は宜しくお願いします。

## ★幹事報告

### 度会尚志幹事

例会臨時変更のお知らせ  
合同節分例会開催について

## ★職場見学例会

### 委員長あいさつ

### 大木悦子委員長



皆さん、こんにちは。今日は職場訪問例会です。私は職業柄このような施設を見学する機会が多いのですが、その中でも竹

生さんの施設は立派な施設だと感じました。早かれ遅かれ必ずお世話になる施設だと思いますので、皆さんに参考にして頂ければと思います。どうぞよろしくお願ひします。

### 卓話

### 法人本部次長 天野雅博さん



皆さん、こんにちは。美竹会によるこそお越し頂きました。

この名称は「社会福祉法人美竹会」と申します。

平成9年6月20日の設立をして、来年の6月に20年になります。その20年の年には何かをしようかと竹生本部長もと話をしています。世間では「美竹会」よりも「みその」という名称で一般の方には知られています。この「みその」の由来は、ここは豊川市金沢町と言いますが、昔の呼び名で御菌(みその)地区と言われていました。この建物を建てるにあたり地元の協力を頂きましたし、これからも地元の皆さんにお世話になるので「みその」

という名前をつけました。私どもの施設は色々ありますが、かならず「みその」という名前が施設名についています。

経営理念は「私たちは良質な福祉サービスを提供し、ご利用される方の人生を支援することで社会に貢献し続けます」です。サービスのモットーとして「家庭的なきめ細やかなサービスを目指します」です。この家庭的なというのは、重要なフレーズでございます。

この法人のあゆみは、平成9年6月20日設立、平成10年4月1日ケアハウスみその開設してスタートをしました。平成12年4月に介護保険法がスタートして、訪問介護サービスを開始しました。平成16年4月1日デイサービスみその開設、平成18年3月16日グループホームみその開設、平成19年11月15日小規模多機能ホームみその開設、平成26年4月1日みそのキッズルーム開設、平成26年4月14日地域密着型特別養護老人ホームみその開設、平成26年5月1日ショートステイみその開設してきました。この16年間で10の施設を開設しました。

それぞれの施設について説明をします。「ケアハウスみその」は60歳以上の概ね自立した高齢者のための入居施設です。40名定員で、現在の待機者が20名います。「みその居宅介護支援事業所」はケアマネジャーが常駐する施設です。「みその訪問介護サービス」はホームヘルパーさんが常駐する施設です。「みその訪問入浴サービス」は3人一組で移動入浴車を使って入浴サービスをすることです。「デイサービスセンターみその」は日帰りの施設で、ここで食事や入浴の提供をする施設です。「グループホームみその」は比較的安定した状態の認知症の高齢者が少人数で共同生活をする施設です。定員18名で、待機が13名ほどいます。「小規模多機能ホームみその」は通いと訪問と泊まりが出来る、介護のコンビニのような施設です。「みそのキッズルーム」は、この法人で働くスタッフの子育て支援の一環の託児所の施設です。「特別養護老人ホームみその」は、要介護3以上の方が入所して、食事・入浴・排泄などの支援をしています。定員が29名で、待機が30名程います。「ショートステイみその」は、在宅で介護をしている人が、冠婚葬祭や旅行に行きたいと言うことで短期で預かることが出来る施設で、最高30日まで預かることができる施設です。

10の施設を管理する職員は約200名おり、

常勤が80名、非常勤が120名です。介護の世界は離職率が非常に高く、今の全職種の平均離職率が12%なのですが、介護の職種は17%だと言われていています。うちの施設は10%強ぐらいです。離職が少ない法人施設です。職種も介護士、看護職、調理師、栄養士、保育士がいます。9割が女性です。

うちの法人の5つの特徴は、10の施設がありますので、健康な方からか介護を必要とする方まで、この施設の中で御世話を出来るように、あまり環境を変えずに、この敷地の中で完結するのが1つの特徴です。2つ目に、家庭的で少人数介護です。建物の外観、内装など、自分の家の様に作られています。職員も制服でなく私服ですので、家族の一員として、家庭的な介護をしています。3つ目に65歳定年です。実際には65歳以上の方も働いています。4つ目に法人内託児所の設置です。子育て支援をしています。最後に、直営の食事提供です。このような施設は、食事を委託にする場合が多いのですが、この施設は、栄養士や調理師をおいて、食事を作っています。みその食事は美味しいと言う評判です。

最後に社会福祉法人は、一定の地域貢献をすることになっています。昨年の7月から認知症カフェを月に1回行っています。200円払ってもらい、認知症の知識の勉強や情報交換をってもらう場所を提供しています。これから4人に1人が認知症になるといわれる時代になってきます。いつか皆さんも介護が必要になってきます。私の説明でみそのが気に入った方は、ご家族やお知り合いの方の入所の希望、また、ここで働きたいと言う方があれば、私どもにご相談頂ければと思います。本日はありがとうございました。

## 施設内の見学



会報担当：廣田 篤会員・中村嘉輝会員